

令和 年 月 日

実施報告書

文部科学大臣 殿

申請者（主催者代表）

団体名

代表者職・氏名

展覧会における美術品損害の補償に関する法律に基づいて令和 年 月 日に文部科学大臣と美術品補償契約を締結した展覧会が終了しましたので、実施報告書を提出します。

## 1. 開催概要

展覧会名	〇〇〇〇	
開催施設名	会期	入場者数
〇〇美術館	〇年〇月〇日～〇年〇月〇日	〇万人
〇〇美術館	〇年〇月〇日～〇年〇月〇日	〇万人
〇〇博物館	〇年〇月〇日～〇年〇月〇日	〇万人
<p>●開催概要</p> <p>※申請書に記載した当初の趣旨・目的等の達成状況について、データを提示しながら記入</p> <p>※展覧会評・レビューがあれば、その出典・要旨を提示し、展覧会の客観的な評価を記入</p>		

## 2. 美術品補償制度の活用による国民的利益に関する取組結果

<p>※申請書に記載した、補償制度活用による国民的利益(軽減された保険料の用途、効果等)の達成状況について、データを提示しながら記入</p>
--

### 3. 事故の有無(軽微な事故、ヒヤリハット事例も含む)

※ヒヤリハット事例とは、事故には至らなかったものの、事故となってもおかしくなかった一歩手前の事例をいう。文字通り突発的な事象やミスにヒヤリとしたり、ハッとしたりするもの

### 4. 安全配慮に関する特別の対応

※事故を防止するために実施した特段の安全配慮(特に、輸送や梱包に関することや、展示に関して、他展にも参考となりうること)を記入

### 5. 紹介事例・今後の改善点等

※国民の優れた美術品を鑑賞する機会の充実という観点から、主催者の自己評価等を記入。その際、他の美術館の参考となる好事例や改善点等を積極的に記入